

普及現地情報



発信年月日:令和8年(2026年)2月4日
所 属 名:湖東農産普及課
番 号:F25021
発 信 者 名:川村智、堤、緒方

「とよ坊かぼちゃん」の第4回産地ビジョン策定に向けた話し合いを開催

「とよ坊かぼちゃん」生産部会では、産地の持続的な維持・発展のため、産地ビジョンの策定に向けた話し合いを進めています。第4回の話し合いを1月19日に開催し、とよ坊かぼちゃん生産部会員・かぼちゃの加工品を製造する特産部会員等8名と関係機関合わせて15名で産地ビジョンの検討を行いました。

前回に引き続き、(株)フランの竹川プランナーをコーディネーターとして招き、最初に、産地のR10年度目標(面積・出荷数量等)について検討を行いました。参加者からは、「目標が高く、達成が難しいのではないか」との意見がありましたが、栽培マニュアルの実践やPRにより実現可能な数値であることを丁寧に説明したところ、提示した目標に向かって取り組むことで賛同を得ました。また、産地の振興に向けては、人材確保が重要であり、外部参入も視野に入れ、「地域との繋がりを大切にしよう」という機運が高まりました。

次に、産地ビジョンを達成するために、R8年度に月別に取り組む活動事項・内容を記載した「アクションプラン(以下「プラン」という。)」について検討しました。プランには、早期収穫に向けた実証ほの設置や加工品等の開発等の項目があり、部会や関係機関の役割を明確にし、主体的に取り組んでもらえるよう工夫しました。

プランに対しては、「産地の維持に向け、皆で前向きに取り組んでいきたい」という熱い思いが伺えました。

第5回の話し合いを2月下旬に開催し、関係者が合意した「産地ビジョン」が策定される予定です。

今後も関係機関と連携し、「とよ坊かぼちゃん」の産地ビジョンの策定を通じ、部会の発展に向けて支援を行います。



意見を出し合う参加者